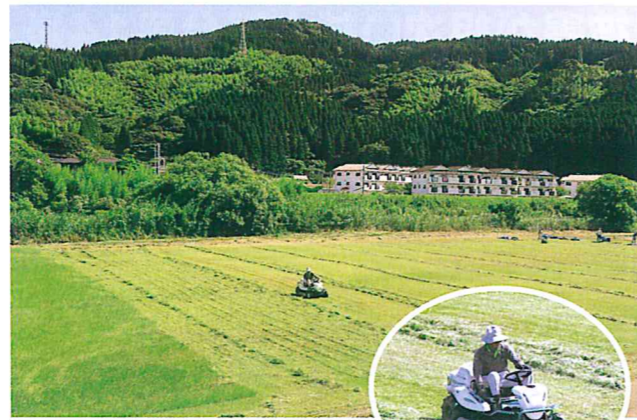
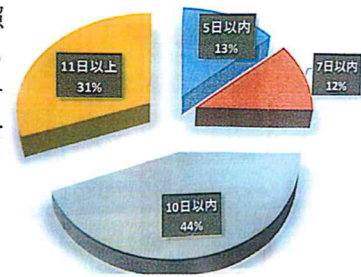


「月に10日前後は働きたい」 シルバー会員の意識調査

先に行われたシルバー人材センター会員互助会による会員の意識調査によると、ひと月の働き方の就業日数では「10日以内」が最も多く44%を占めた。次に多かったのが「11日以上」で31%。二つを合わせると「10日前後」が75%となり、大半の会員が老後の働き方にある程度の意欲を見せていることがわかりました。

その理由として「年金だけでは生活が心配」、「元気がし、もう一度働きたい」「社会のために尽くしたい」と老後の生活のスタイルはさまざまですが、沈滞気味の社会情勢の中で体力に応じ働きたいという労働意識はみんな同じようです。

事務局では、60歳～90歳の様々な年齢の会員の就労意欲に応えるべく、お客様からの依頼内容を詳細に聞き取り、所属する会員の能力が最大限活かせるよう、予算と仕上がりりとを念入りに照らし合わせて、1件でも多く安心・安全にマッチングできるよう活動を行っています。



走らせるだけで除草可能

**ラビットモーター
(乗用草刈機)の効果**
～向原河川緑地での作業場面～

乗用草刈機である「ラビットモーター」は、シルバー人材センターが使用する頼もしい助っ人です。広い平らな敷地での草刈りを効率的に行うために使用しています。特に夏場の作業軽減には欠かせない頼もしい機械です。

「乗り心地も決して悪くありません」と担当する会員。炎天下でも淡々と作業をすることができ、ゴーカートに乗っている気分と満足している様子です。

夏場の草刈り作業の一環としてラビットモーターの今後の活躍に期待大です。

会員募集

主にこんな仕事をしています。

- 草刈りや除草
- 屋外、屋内清掃作業、調査
- PC教室講師
- 空き家や墓地等の管理等

入会説明会

- 2月21日(火)
- 3月22日(水)
- 4月21日(金)
- 5月22日(月)

午後1時半から当センターで。

シルバー人材センターは、60歳以上の高齢者を対象にサービスを提供し、活性化に貢献する活動を行っている団体です。

老後のセカンドライフを充実させたい——という方のために、シルバー人材センターは会員になることを勧めています。会員は「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業や社会参加を促し、ライフスタイルに合わせて地域の活性化へ寄与する活動を行っています。就労日数に応じて配分金(賃金)がもらえるので、生活の糧としても有益。活動を通して同世代との交流も生まれ、親睦を深めるための旅行やボランティア活動、サークル活動なども行っており、生き生きとした活気に満ちた高齢者が多いのが特徴です。

～会員になるには～

- 60歳以上で、健康で働く意欲のある方なら男女を問わず可能です。
- シルバー人材センターの趣旨に賛同できる方。
- 入会説明会を受けて、入会申込書を提出した方。

シルバー派遣事業

人手不足を支援するシルバー派遣事業を活用しませんか。臨時的かつ短期的、または軽易な業務で幅広い職種及びスタイルに対応……。

人出が足りないときは、声をかけてください。

公益社団法人 **日南市シルバー人材センター**
 〒887-0033 日南市大字平山2322
 TEL:0987-22-3707 FAX:0987-23-2910

会員数
(昨年12月末現在)

男性	190人
女性	81人
合計	271人

日南市シルバー人材センター
会報 さぼてん 第60号
 花言葉に「枯れない愛」「偉大」「秘められた熱意」「温かい心」などがある。 令和5年1月1日発行

東九州道 清武南IC～日南北郷ICが間もなく開通

念願の道路ネットワークが充実
 交通網の利便性のほか、緊急医療や防災時のバイパス的役割、あるいは物流の拡大、観光客の周遊観光等にも大きな期待。



日南北郷IC付近から清武方面を望む(ドライブレコーダーの画像より)

清武～北郷間(17.8キロ)
 日南の未来に向かっていざ開通!!

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より日南市シルバー人材センターに対しまして、市当局はもとより、関係機関、各事業所、市民の皆様におかれましては、特段のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、2020年1月に国内で初の新型コロナウイルスの感染者が出て以来、私たちの生活様式は一変しました。この3年間、あらゆる分野で経済活動との両立が叫ばれておりますが、その回復は依然として不均一で、私どもセンターを取り巻く環境も事業運営を含めて大変厳しいものがあり、一刻も早く以前の平穏な日々を取り戻せるよう心から祈るところでございます。

昨年は、世界的にはロシアのウクライナ侵攻という大変困難な状況が勃発、国内においては、全国各地の大洪水、大型台風の到来、もはや耳慣れしてしまった感のある「想定外の災害」が年を追って多発しており、大変心配な状況です。

本年の当センターの喫緊の課題といたしましては、インボイス制度の導入や事務所移転などがあります。まだまだ先行きが見通せない、予断を許さない状況が続くものと思われまますが、まずは地域の下支えとなるべく会員の皆さんが生き活きと就業することによって、地域の閉そく感を打破し、地域に貢献するシルバー人材センターとするため、会員、役員、事務局と一緒に、力を合わせて乗り越えて参りたいと思います。

結びに、本年も当センターの事業運営に対しまして、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとりまして、希望に満ちた幸多き素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



米良憲之理事長

シルバー人材センターは、国・県・市の協力を得て運営されている公益目的事業を行う団体です。